

令和6年度 事務事業の見直し
〈事業廃止・見直し〉

局 名	内 容	削減時間
政策局	【未病キャラバンの廃止】 未病コンセプトの普及等のため実施してきた未病キャラバンについて、事業成果が出たことにより終了した。	576 時間 (0.3 人工)
	【事業報告書等未提出法人への督促回数の削減】 3年以上にわたり事業報告書未提出のNP0 法人について、本県では、直ちに設立認証取消の対象とせず、督促を年2回行っていたが、休眠法人が増加傾向にあるため、年1回とした。	172 時間 (0.1 人工)
	【山梨・静岡・神奈川三県広域問題協議会の休止】 現在、個別の課題については、関係部局において連携をおこなっており、企画部門で連携した必要性が生じるまで休止させた。	55 時間 (0.0 人工)
	【スタディツア어의廃止】 先進的な協働連携の事例を学ぶ場である「スタディツアー」について、他のイベントと内容の差別化が図れなくなってきたこと等の理由により、廃止とした。	384 時間 (0.2 人工)
総務局	【複数の契約の一本化】 自動車税種別割定期課税等のデータ印字等業務について、令和5年度までは印字等業務と封入封緘をそれぞれ別の契約としていたが、業務効率化等の観点から、一つの契約にまとめた。	110 時間 (0.1 人工)
文化 スポーツ 観光局	【バーチャル開放区の廃止】 オンライン開催の文化芸術イベントである「バーチャル開放区」について、県内各地でのリアルの活動の場を拡充するため、「アウトリーチ型開放区（出張型）」を実施することとし、廃止した。	132 時間 (0.1 人工)
産業 労働局	【セミナーパンフレット作成業務の見直し】 広報用パンフレットを年2回発行していたが、受講者が年間の計画を立てやすくなり、かつ、作成業務も効率化を図ることができるため、年1回の発行とした。	99 時間 (0.1 人工)
	【中小企業外国人材採用支援事業の廃止】 中小企業外国人材採用支援事業費について、事業成果が出たことにより廃止した。	140 時間 (0.1 人工)
県土 整備局	【審議会の廃止】 宅地建物取引事業について、法違反のあった事業者に業務停止等の処分を行う際には、審議会の議を経る必要があったが、監督処分基準を制定したことから、審議회를廃止した。	112 時間 (0.1 人工)
その他（75 件）		7,197 時間
合 計		8,977 時間 (4.7 人工)

〈民間活力の活用〉

局 名	内 容	削減時間
政策局	【移住セミナー業務の外部委託】 移住セミナー（５回分）の企画・運営等について、外部委託した。	432 時間 (0.2 人工)
	【産業連関表作成業務の外部委託】 推計や報告書の作成、作業工程や手順を記した記録の作成業務について、外部委託した。	2,880 時間 (1.5 人工)
総務局	【総務事務等の委託拡大】 給与等の標準的な事務を外部委託していたが、新たに共済関連業務を委託の対象に加えた。	1,350 時間 (0.7 人工)
文化 スポーツ 観光局	【レクリエーション指導者派遣事業の委託拡大】 運営業務について、外部に一部業務委託していたが、広報業務を除く全ての業務を委託の対象に加えた。	233 時間 (0.1 人工)
	【インバウンド一元的対応窓口の外部移譲】 窓口業務について、かながわDMO（(公社)神奈川県観光協会）に移譲した。	3,840 時間 (2.0 人工)
環境 農政局	【事業活動温暖化対策計画書審査事務の外部委託】 審査事務等について、事務の一部を外部委託した。	6,775 時間 (3.5 人工)
	【ディーゼル車運行規制に基づく調査業務の外部委託】 調査について、全ての業務を県職員が実施する状況であったが、現地調査や解析等の一部業務を外部委託した。	380 時間 (0.2 人工)
福祉 子ども みらい局	【認可外保育施設巡回指導の外部委託】 施設への巡回指導について、外部委託した。	7,122 時間 (3.7 人工)
	【集計業務の外部委託】 私立学校現況調査における園児・児童・生徒数の審査について、作業の一部を外部に委託した。	468 時間 (0.2 人工)
	【審査業務の外部委託】 処遇改善加算受付審査業務について、計画書並びに実績報告書の審査及び問合せ対応を外部に委託した。	1,058 時間 (0.6 人工)
	【運営指導の外部委託】 介護保険指定事業者への運営指導について、実施頻度の適正化の実現のため、一部を外部委託した。	1,290 時間 (0.7 人工)
健康 医療局	【調査の外部委託】 看護職員就業実態調査について、外部委託した。	1,440 時間 (0.8 人工)
産業 労働局	【神奈川なでしこブランド事業の外部委託】 広報業務等について、外部委託した。	1,183 時間 (0.6 人工)
	【介護ロボット実用化促進事業の外部委託】 支援対象企業の募集、審査会、進捗管理等の事務局業務について、外部委託した。	512 時間 (0.3 人工)
	【生産性向上促進事業費補助金事業の外部委託】 中小企業を対象とした補助金の申請受付、事業計画・実績報告審査事務等について、外部委託した。	72,645 時間 (37.8 人工)
その他（44 件）		19,731 時間
合 計		121,339 時間 (63.2 人工)

〈デジタル技術の活用〉

局 名	内 容	削減時間
政策局	【オンラインストレージの利用】 行政不服審査会に対する資料送付について、オンラインストレージを活用した。	19 時間 (0.0 人工)
	【会議・研修のオンライン化】 市町村との会議等の一部をオンラインで開催した。	32 時間 (0.0 人工)
総務局	【ノーコードツールの活用】 全庁共通で実施されている、国や他自治体などからの照会及び各党要望への対応などに回答する事務について、ノーコードツールを導入した（令和7年度から本格運用）。	390 時間 (0.2 人工)
	【生成A I の活用】 企画立案のアイデア出しや文章の校正等について、生成A I を活用した。	29,160 時間 (15.2 人工)
文化 スポーツ 観光局	【内閣府ビッグデータの活用①】 県が実施していた「海外コンテンツ別海外人流データ調査」について、アンケートを廃止し、国のビッグデータから海外コンテンツ別人流データを取得することとした。	1,536 時間 (0.8 人工)
	【内閣府ビッグデータの活用②】 県が実施していた「クレジットカード決済データ調査」「SNS等定性情報調査」「住民満足度調査」について、アンケートを廃止し、国のビッグデータから情報を取得することとした。	4,608 時間 (0.8 人工)
環境 農政局	【巡視業務へのドローンの活用】 森林の風水害、気象害等に関する巡視について、ドローンを活用することにより安全性を高め、職員体制を縮小した。	884 時間 (0.5 人工)
健康 医療局	【調査・照会等への Web フォームの活用】 庁外に行う調査・照会について、Web フォームで行い、回答をアプリで管理することにより、転記・集計作業を縮減した。	9,502 時間 (4.9 人工)
県土 整備局	【道路台帳整備事業の見直し】 道路台帳については、これまで土木事務所等の窓口で紙台帳を閲覧・複写していたが、デジタル技術（3次元点群データ等）を活用し、電子化・オープンデータ化した。	122 時間 (0.1 人工)
その他（20 件）		680 時間
合 計		46,933 時間 (24.4 人工)